

救急医療とめまい

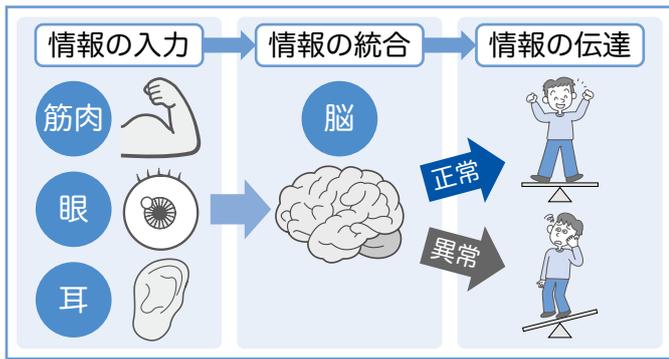


西条市医師会会員
もりざね耳鼻咽喉科
盛實 勲

めまいとは

めまいの症状には、天井がぐるぐる回るなどの「回転性めまい」、雲の上でも歩いているようなフワフワした感じなどの「動揺性めまい」、立ちくらみや歩くときに足もとがふらつくなどの「平行失調」など、さまざまなものがあります。

では、これらのめまいは、どのようにして起こっているのでしょうか。私たちには両手足の「筋肉」(深部知覚)、石器などの「耳」という3つのセンサーがあり、それらの働きのおかげで自分の体が動いている、止まっているなどのバランス感覚の情報を得



ています。そしてこの情報で「脳」でコントロールして、体のバランスを保っているのです。(左図参照)
このうちどこかがトラブルを起こすと、めまいという症状が起こります。従って、めまいは耳を専門に診る科、すなわち耳鼻科と、脳の働きを診る神経内科や、脳神経外科で分担・協力して診ることになります。

頭からのめまい

では、実際めまいが起きたときに、どこで(何科で)診てもらったらよいのでしょうか。あるいは、救急車を呼んでいいものかどうか迷うこともあるでしょう。

まず大切なポイントは、意識がはっきりしない、ろれつが回らない、手足がしびれて動かないなどの神経症状があるか否かです。このような症状があるときは頭の中に原因があり、しかも緊急を要することがあります。

特に脳幹部や小脳に原因がある場合(脳出血や脳梗塞など)は、運が悪ければ命に関わったり、重い後遺症を残したりすることがあります。

このような神経症状があれば、すぐに総合病院や脳神経外科で診てもらいましょう。必要と考えれば救急車をお願いすることも、ためらわなくていいと思います。

耳からのめまい

一方、転倒や転落などで頭をぶつけた、あるいは頭を打ったなどの明らかな外傷がな

く、意識消失や手足のしびれなどの神経症状を伴わないめまいの場合は、急を要さない場合が多いとされています。

めまいがひどく起きあがれないほどであっても、意識障害や手足の麻痺がなければ頭からのめまいでないことが多いです。特にめまいと前後して耳鳴りや難聴が起こっていれば、頭からではなく耳からのめまいの可能性が高くなります。

皆さんの中には「めまいが耳から起こることってそんなにあるの?」と疑問に思われる方もいらっしゃるのではな

いでしょうか。実はめまいの原因としては耳からのめまいが最も多いとされています。ある総合病院の調査によれば、めまいで病院を訪れた方のうち、約6割が耳からのめまい、約2割が脳からのめまい、残りの2割が血圧の変動や原因不明であったと報告されています。ただし、皆さんに

知っていただきたいことは、耳が原因のめまい(メニエル病、良性発作性頭位めまい症、前庭神経炎など)は、ま

大変怖いイメージを持っておられる方がたくさんいらっしゃるのではないのでしょうか。その理由の多くは、めまい

が起こった際に「脳出血や脳梗塞が起こったのではないか」あるいは「このまま動けなくなるのではないか」という心配が頭をよぎるからだと思います。

めまいの原因はたくさんありますが、実際には命に関わるめまい、あるいは重い後遺症を残すめまいは多くありません。難しいことかもしれませんが、めまいが起こった際には、まずは本人も周囲の人も冷静に対応してみましよう。めまいの克服の第一歩は相手(めまいの原因)を知ることです。今回、お話しさせていただいたことが、少しでも皆さまのめまい時の対応、めまいの克服にお役に立てれば幸いです。

めまいが起こっても
冷静な対応を!

